

縄文資料展

縄文土器をよむ～文字のない時代からのメッセージ

問 生涯学習総務課 ☎724・2554

縄文土器のカタチやモチーフに込められた意味を探る展覧会です。7月20日のオープニングイベントでは、大道芸人の「白鳥兄弟」が土偶マイムを実演します。  
**会期**7月20日(土)～9月23日(祝)  
**観覧時間**午前10時～午後5時  
**休館日**月曜日、第2木曜日(8月12日、9月16日、23日は開館)  
**場**町田市民文学館2階展示室

関連イベント

【ワークショップ～親子で勾玉をつくらう!】

※小学生とその保護者

日7月26日(金)  
 午前10時～正午

場 同館

内 やわらかい

石材を加工して勾玉を作る

講 東京都埋蔵

文化財センター職員

定 20人(申し込み順)

費 1人250円

申 7月4日午後1時から電話で生涯

学習総務課へ。

※その他のイベントの詳細は町田

市ホームページをご覧ください。



まちだ縄文キャラクター「まっくう」

自由民権資料館 特別展

町田の近代と青年

問 同館 ☎734・4508

日本の近代は、「青年」という概念が生み出され、注目された時代でもありました。明治初年から戦後まで社会が大きく変化し続けた近代日本で、町田市域の人々は多感な「青年」期に何を考え、訴え、行動したのか、史料を通して紹介します。

**会期**7月13日(土)～9月29日(日)

**観覧時間**午前9時～午後4時30分

**休館日**月曜日(7月15日、8月12日、9月16日、23日は開館し、7月16日、8月13日、9月17日、24日は休館)

場 同館企画展示室

【展示解説】

日7月20日、8月3日、17日、9月14日、28日、いずれも土曜日午後2時から1時間程度

場 同館企画展示室

【講演会】

日①7月27日②8月31日③9月21日、いずれも土曜日午後2時～4時



忠生吟社第二回俳句会記念写真(当館所蔵「下小山田町・若林宏宣家文書」)

(受け付け＝午後1時30分から)

場 同館閲覧室

内 ①自由民権運動と「青年」②大衆消費社会の到来に対峙する農村青年－1920-30年代の鶴川小学校『同窓会雑誌』を手がかりとして

③鶴川における青年の活動と意識

講 ①浜松学院大学短期大学部専任講師・和崎光太郎氏②横浜高等教育専門学校専任講師・上田誠二氏

③元鶴川中学校校長・中溝正治氏  
 定 各50人(先着順)

情報コーナー

●自衛隊町田募集案内所～一般曹候補生・自衛官候補生・航空学生募集

詳細は同案内所へお問い合わせいただくか、自衛隊東京地方協力本部ホームページを参照/自衛官候補生は年間を通じて募集(2020年4月1日現在、一般曹候補生・自衛官候補生＝18歳以上33歳未満の方、航空学生(①海上②航空)＝高校卒業者または高等専門学校3年次修了者(いずれも見込み含む)で①18歳以上23歳未満の方②18歳以上21歳未満の方)9月6日まで(必着) 問 同案内所 ☎723・1186

●東京都福祉保健局～令和元年度東京都子育て支援員研修(第2期)受講生募集

カリキュラムや日程等の詳細は、募集要項または(公財)東京都福祉保健財団ホームページを参照(都内在住、在勤で、今後子育て支援員として就業する意欲のある方)申 所定の申込書(町田市子ども総務課で配布、東京都福祉保健財団ホームページでダウンロードも可)に記入し、7月16日まで(必着)に書留で郵送(問 東京都福祉保健財団 ☎03・3344・8533、本研修制度全般について＝同局少子社会対策部計画課 ☎03・5320・4121)

●(一財)日本遺族会～戦没者遺児による慰霊友好親善事業

2019年度「戦没者遺児による慰

霊友好親善事業」の参加者を募集/締め切りや日程等は実施地域により異なります。詳細は日本遺族会事務局へお問い合わせを(戦没者遺児)実施地域(旧満州、旧ソ連、西部ニューギニア、ソロモン諸島、東部ニューギニア、トラック・パラオ諸島、ボルネオ・マレー半島、フィリピン、マリアナ諸島、ミャンマー、台湾・バシー海峡、ビスマーク諸島、マーシャル・ギルバート諸島、中国)費 10万円 申 電話で(一財)東京都遺族連合会(☎03・3812・1796)へ 問 同事務局 ☎03・3261・5521

●(一財)町田市勤労者福祉サービスセンター～さるびあタウン会員募集!

今年で40周年を迎えた「さるびあタウン」は低コストで充実した福利厚生サービスを提供しています。リーズナブルな宿泊施設や慶弔見舞給付金制度、各種レジャー・映画館・温浴施設等が無料・割引で利用できるクーポンやチケットの販売、健康診断・人間ドック・自己啓発受講料の補助制度等があります(費 入会金＝1人300円、月会費＝事業所会員1人500円、個人会員1人700円)申 電話またはFAXで同センターへ申し込み(問 同センター ☎723・0667 720・2242)

●東京都計量検定所～事業者の皆さんへ 特定計量器(はかり)の定期検査のお知らせ

商店での取引や、学校・医院等での証明に使用する「はかり」は、2年に1

度、検査を受けなければなりません。すべての「はかり」について、検査員がお店等に伺い、検査を行います。検査の対象者にはハガキで事前に通知していますが、通知のなかった方や、新たに「はかり」を使用するようになった方、「はかり」を使用しなくなった方は東京都計量検定所へご連絡を(市内事業者)検査日程 8月27日まで(問 同検定所 ☎03・5617・6638)

●八王子都税事務所からのお知らせ【にせ都税職員にご注意下さい】

都税事務所の職員を装って個人情報取得したり、金銭をだまし取ろうとする事例が発生しています。相手の電話番号が非通知表示など、不審な場合は即答せずに一度電話を切って、東京都主税局総務部総務課相談広報班へ連絡して下さい。万が一被害に遭った場合は、すぐに警察に連絡を(問 東京都主税局総務部総務課相談広報班 ☎03・5388・2924)

【令和元年10月1日から自動車の税金が変わります】

「自動車取得税」が廃止され、「自動車税環境性能割」が導入されます。税率は燃費基準値達成度に応じて決定し、新車・中古車を問わず、非課税・1

%・2%・3%の4段階を基本とします(営業車・軽自動車の税率は2%が上限)。令和元年10月1日～令和2年9月30日に取得した自家用乗用車は、自動車税環境性能割の税率が1%軽減されます。また、現行の自動車税の名称が「自動車税種別割」に変わります(制度は現行と同様)。令和元年10月1日以降に初回新規登録を受けた自家用乗用車は、恒久的に自動車税種別割の税額が引き下げられます(問 東京都主税局課税部計画課自動車税班 ☎03・5388・2954)

●東京法務局～全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

いじめや児童虐待等の子どもをめぐる人権問題の解決を図るため、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間を実施します。人権擁護委員や法務局職員が電話で相談に応じます(実施日時 8月29日～9月4日、月～金曜日＝午前8時30分～午後7時、土・日曜日＝午前10時～午後5時)電話番号 ☎0120・007・110(全国共通)/強化週間以外も、月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分に相談を受け付けています(問 同局人権擁護部 ☎03・5213・1234)

暮らしに関する相談

市HP 暮らしに関する相談 検索

各種相談①～⑫は、「町田市わたしの便利帳2019」52～58ページを参照

名称	日時	対象	申し込み等
①法律相談	月～金曜日	市内在住の方	前週の金曜日から電話で予約
②交通事故相談	10日(水)		相談日の1週間前から電話で予約
③人権身の上相談(人権侵害などの問題)	5日、12日(金)		電話予約制(随時)
④国税相談	2日(火)	市内在住の方	電話予約制(次回分まで受け付け)
⑤不動産相談	9日(火)		
⑥登記相談	4日(木)		
⑦行政手続相談	11日(木)		
⑧年金・社会保険・労務相談	3日(水)		
⑨少年相談	9日(火)		
⑩国の行政相談	2日(火)		
⑪建築・耐震相談	3日(水)		事前に電話で八王子少年センター(☎042・679・1082)へ
⑫電話による女性悩みごと相談(家庭、人間関係、女性への暴力、LGBT等)	月～土曜日(祝休日、第3水曜日を除く)	市内在住、在勤、在学の方	電話で男女平等推進センター相談専用電話(☎721・4842)へ ※法律相談有り＝要予約
⑬空家に関する相談(弁護士・宅地建物取引士)	8日(月)	市内に家屋を所有の方(空家・居住中問わず)	前週の水曜日午後4時までに、電話で住宅課(☎724・4269)へ ※第2・4月曜日(祝休日の場合は火曜日)に実施/第4月曜日は税理士も同席